

試 験 科 目 名
ランドスケープアーキテクチャ

（4枚中1枚目）

【第1問（必答）】

以下に挙げる環境設計に関するキーワード20個全てについて説明しなさい。（5点×20問）

- (1) 景観法
- (2) 鋼材の許容圧縮応力度
- (3) ポストモダニズム
- (4) パーソナルスペース
- (5) 里山の保全
- (6) トータル・インスティテューション
- (7) ステンレス鋼
- (8) 海洋汚染物質
- (9) 鉋（かんな）
- (10) 再生可能エネルギー
- (11) アール・ヌーヴォー
- (12) 熱貫流率
- (13) 『都市のイメージ』
- (14) 構法と工法
- (15) 坪庭
- (16) レジリエンス
- (17) 西洋の建築様式
- (18) 丹下健三
- (19) グリーンインフラ
- (20) WBGT (Wet Bulb Globe Temperature)



試 験 科 目 名
ランドスケープアーキテクチャ

（4枚中2枚目）

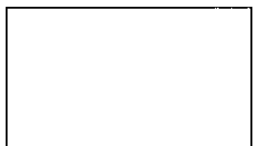
【第2問～第4問（選択）】

- ・第2問～第4問のうち、2問を選択して解答しなさい。3問以上解答した場合は採点しません。
- ・解答紙は3枚目と4枚目を用い、問題毎に解答紙を分けてそれぞれの解答を1枚に収めること。

第2問 自然環境保全に関する問題（選択）

自然環境保全についての知識と考え方について3問、回答すること。

1. 私たちの暮らしは「自然（生物多様性）」から得られる「生態系サービス」に支えられています。このサービスは、次の4つのタイプがあると言われています。「供給サービス」、「調整サービス」、「生息・生育地サービス」、そして「文化的サービス」です。この4つのサービスのそれぞれについて、考えられる具体的な内容を記述せよ。（15点）
2. 植生遷移について伺います。遷移には一次遷移と二次遷移があります。その違いを説明しなさい。また、照葉樹林帯（常緑広葉樹林帯）の遷移の過程について、代表樹種名を示しながら説明しなさい。（12点）
3. 近年、無人航空機（UAV）を用いた空中から測量が実施されています。空中写真、および、3D点群データの具体的な処理の方法、データの活用方法について説明しなさい。（23点）



試験科目名
ランドスケープアーキテクチャ

（4枚中3枚目）

第3問 景観生態・都市環境設計に関する問題（選択）

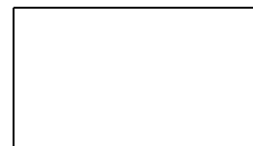
景観生態・都市環境設計についての知識と考え方について問う問題を4問、回答すること。

1. 18世紀イギリスでの農業革命・産業革命によって引き起こされた現象・課題について、100字程度で答えよ。
（10点）

2. 区域区分制度について概要を述べなさい。（10点）

3. 日本における都市縮退の時代において、生じてくる空地をどのようにマネジメントしていくべきか、
将来の対策や運用・管理の方針について、論述しなさい。（15点）

4. 近年、公園の公的ストックとしての活用方策として、パークマネジメントが注目されている。その事例を挙げて、
考え方、および課題と可能性を説明しなさい。（15点）



試 験 科 目 名
ランドスケープアーキテクチャ

（4枚中4枚目）

第4問 緑地景観デザインに関する問題（選択）

緑地環境設計、ランドスケープマネジメントに関する基礎知識と景観計画の立案の視点に関する考え方を問う問題を3問、回答すること。

1. 西洋式庭園について伺います。17～18 世紀に建設されたフランス整形式庭園と、18～19 世紀のイギリス風景式庭園の様式の違いについて説明せよ。（15 点）
2. 国内外のランドスケープアーキテクトや造園家の氏名を1名、その作品もしくは著書を1つ提示し説明しなさい。（20 点）
3. あなたが関心をもっている地域（日本国内、または、あなたの出身国）を取り上げ、その地域の景観の特徴、課題、改善の視点を、具体的に説明しなさい。（15 点）

